こいずみ産地展

2026年1月14日・15日

会場：丸徳家具店（福岡県大川市）
時間：14日（水）10時～19時
15日（木）10時～16時

こいずみ産地展とは？

小泉誠は、30 年ほど前から全国の製造メーカーとの協働を続けています。各社とは「モノ」をつくることよりも「つくりたい気持ち」をつくることを目標に掲げて、じっくりしっかりゆっくりと、強い「点」を打ってきました。そして、その「点」をつないで太い「線」を引き、いつかは大きな「面」となって、誠実なものづくりのプラットフォームを作ることが願いです。その願いを実現するための活動が、こいずみ産地展です。

こいずみ産地展は、作り手（メーカー）、伝え手（販売店）、描き手（デザイナー）の拠点で巡回展を行うことで、お互い学び合い、関係を深め、仲間が増えていくことを目指しています。そして、その機会をもとに使い手（ユーザー）との信頼関係を深め、日本のものづくりが健全に続くことを目的としています。

参加メーカー

大雪木工（北海道東川町）
若葉家具（広島県府中市）
クワハタ（宮崎県都城市）
一般社団法人わざわ座

こいずみ道具店 Online Shop にて情報を発信していきます▼

会場　丸徳家具店

所在地：福岡県大川市酒見 118※大川産業会館より車で3分・徒歩 10分

慶応三年創業の丸徳家具店は、福岡県大川市で五代目の佐藤夫妻が営む木製椅子の専門店です。小泉誠とは 2003 年に椅子づくりの現場で出会い、お互いかけがえのない仲間となり、2016 年には店舗の設計を小泉に委ねています。今回の展示では店内の家具を一掃して、全ての空間を「こいずみ産地展」の家具のみで新たな空間構成を行います。また、普段は公開していない屋根裏部屋「杉の間」でも特別展示を行います。